

— 春の展示 —

クモ・蜘蛛・くも

8本足の糸つむぎ職人

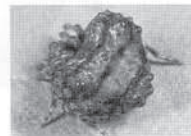
2009.3/7(土) ▶ 5/31(日)

クモは嫌われることの多い生きものですが、よく見るとかわいいものや美しいものが多く、生活も面白いものがたくさんいます。また、糸を使うことで多様な環境に進出したグループでもあり、その糸を使って造られた網も、実に多様性に富んでいます。

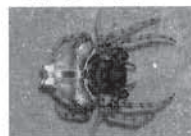
本展示では、さまざまな種類のクモの変化に富んだ姿と暮らしぶり、そしてその網について、実物標本・写真・拡大模型・映像等を使って、分かりやすく紹介します。



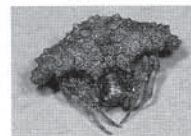
▲カトウツケオグモ



▲マメイタイセキグモ



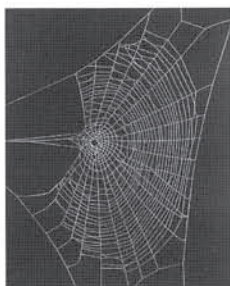
▲ムツトゲイセキグモ



▲ワクドツキグモ

主な展示

クモのいろいろ	多種多様なクモを、生活型ごとに実物標本と写真で、その姿と暮らしぶりを紹介します。
網のさまざま	日本のクモ網標本の第一人者・船曳和代さん作製の、網の実物標本を多数展示します。
珍しいクモ	愛好家もなかなかお目にかかれない稀産種をご覧にいます。
クモの親戚	クモに近いがクモではない、そんなグループを紹介します。クツコムシなど、日本ではめったに見ることのできない仲間もお見せします。



▲アオオニグモ網標本

関連行事

- ・講演会「クモの不思議」（講堂） 4月29日（水・祝） 13:30～15:30
東京蜘蛛談話会会長 新海栄一氏
●定員200名・どなたでも・当日先着順（13:00開場）
- ・観察会「春のクモの観察」（生態園） 5月24日（日） 10:00～12:00 東京大学 谷川明男氏
●定員20名・どなたでも（小学3年生以下は保護者同伴）・当日先着順（9:30より生態園オリエンテーションハウスで受付開始）
- ・ミュージアムトーク -展示の解説-（企画展示室）
3月15日、4月12日、4月26日、5月10日、5月31日（全て日曜日） 11:00～11:30, 14:30～15:00
●定員なし・どなたでも・申し込み不要（開始時間に2階ホールにお越しください）

【開館時間】 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

【休館日】 毎週月曜日（ただし5/4は開館し、5/7は休館します）

【入場料】 一般300円（240円）高校・大学生150円（120円）（カッコン内は20名以上の団体料金）

※次の方は入場無料です。

中学生・小学生・学齢未満児／65歳以上の方（年齢を示すものを提示）身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方（手帳提示）及び介護者

【交通案内】

電車・バスをご利用の場合

- ・JR千葉駅東口7番乗り場から京成バス「大学病院」「大学病院・南矢作」行きで約15分、「中央博物館」下車、徒歩7分。
- ・JR千葉駅東口6番乗り場から、ちばシティバス「川戸都苑」行きで約15分、「中央博物館」下車、徒歩7分。
- ・JR千葉駅東口2番乗り場から千葉中央バス「中央博物館」行きで約20分。終点「博物館・文化ホール」下車、徒歩1分。
- ・JR蘇我駅東口2番乗り場から小湊鐵道バス・千葉中央バス「大学病院」行きで約15分、「中央博物館」下車、徒歩7分。
- ・千葉寺駅（京成千原線）下車、徒歩約20分（蘇我駅からのバスは千葉寺駅を経由します）。

自動車をご利用の場合

- ・京葉道路「松ヶ丘」インターチェンジから約5分。

千葉県立中央博物館

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2（青葉の森公園内）
電話 043-265-3111（代表） FAX 043-266-2481
ホームページ <http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>



モバイルサイト

